

不易と流行

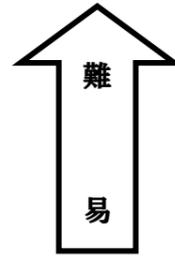
●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

●6月～7月検定に向けて各学年が始動！

6月に実施される全商ビジネス計算実務検定、全商簿記実務検定、7月に実施される全商ビジネス計算実務検定に向けて各学年で受験対策の準備をしています。学年が上がるごとに難易度も上がります。着実にステップアップしていけるよう、検定試験の準備を万全にして、合格を目指しましょう。

- 三年生は選択科目で全商簿記実務検定（原価計算）に挑戦
- 二年生は全商ビジネス計算実務検定1級（ビジネス計算部門）
／全商ビジネス文書実務検定1級（速度部門）に挑戦
- 一年生は全商ビジネス計算実務検定2級に挑戦



ちなみに、一年生については4月から新しく商業の科目を習い始めているので、検定試験の改定や範囲の変更はさほど意識しなくても良いのですが、2年生・3年生で取りこぼした検定試験を再度受験する生徒に関しては、受験する検定の問題改定などをきちんと押さえておくことが大切です。

ビジネス計算実務検定（旧珠算電卓）

- ・普通計算部門における伝票算廃止
- ・ビジネス計算部門問題改定
（1級選択問題廃止・2級数表の導入）

ビジネス文書実務検定（旧ワープロ）

- ・速度部門の手書き風フォント導入
- ・速度部門の文字訂正（1級）
→文字訂正については、必ず練習しましょう！

●教育実習生の中には、国際流通科出身の先生もいますよ

例年、千歳高校にはたくさんの教育実習生が、教職目指して訪れます。今年は4名の先生達（美術・地歴公民・理科2名）が、それぞれ2～3週間の実習を終えました。ちなみに、今回の美術で実習をした伊藤先生は、国際流通科出身の先生です。国際流通科から大学へ進学し、教職課程を履修して、母校である千歳高校での教育実習を希望したのです。千歳高校の卒業生には、教職を目指すことを目的に、大学へ進学する人もたくさんいます。みなさんも、大学に進学して教員を目指したいという人もいるかもしれません。教職を履修したら、ぜひとも母校の千歳高校で実習を希望してくださいね。



●令和3年度卒業生 進路状況分析④「国公立大学」「留学」への道

ここまでの国際流通科通信では、「4年制大学」「専門学校」「就職・公務員」と進路希望の多かった順に紹介してきましたが、今回は決して大多数ではないものの、国際流通科から叶えられる2つの進路「国公立大学」「留学」の進路希望を叶えた生徒の紹介と分析を行います。

○国公立大合格者は小樽商科大学の公募推薦（専門学科枠）【昨年度1名】

国際流通科の卒業生の中で、割的には多くはないものの、国公立大学へ進学する生徒がいます。昨年度、国際流通科より国公立大学への合格者が1名出ました。小樽商科大学の公募推薦（専門学科枠）を利用した合格でした。推薦という名称はついていますが、大学入学共通テストを利用して受験することになります。昨年の小樽商科大学は、共通テストで200点分を受験する必要があります（英語のみ・または数・簿記）合格した卒業生は、共通テストに向けた試験対策を経て、見事に合格しました。計画的に学習し、努力を積み重ねる必要がありますが、決して不可能ではありません。ただし、現在の2年生までは共通テストで簿記を利用することができますが、1年生からは共通テストの簿記の科目は廃止されてしまいます。もしも、簿記での試験を考えている生徒がいるのであれば、ここ2年間がラストチャンスになりますよ。（共通テスト簿記は2024年1月試験が最終）※ちなみに、受験科目については、志望大学の最新の要項を必ず確認しましょう。受験時期が近付いたらWebページなどに掲載されています。

過去の国公立大学合格者（国際流通科）

令和3年度	小樽商科大学	1名
令和元年度	小樽商科大学	1名
平成30年度	小樽商科大学	2名
平成29年度	小樽商科大学	1名
平成28年度	小樽商科大学	3名
	北海道教育大札幌	1名
平成27年度	はこだて未来大学	1名
	北見工業大学	1名
	釧路公立大学	1名
	青森公立大学	1名
平成26年度	小樽商科大学	4名
	鹿屋体育大学	1名

○台湾留学サポートセンターを利用した台湾留学（9月入学）【昨年度1名】

本校では、国際教養科の生徒で留学をする生徒は多いのですが、昨年度は国際流通科からも1名留学希望者がいました。その卒業生は今年の9月より台湾の大学への進学を予定しています。今回は、「台湾留学サポートセンター」というエージェントを介して、留学をすることになりました。海外に留学する際は、どこの国に留学したいのかということに加え、このエージェントを選ぶというのが一つのポイントになります。

この台湾留学サポートセンターを利用した台湾留学は「英語」「中国語」「プログラミング」を学べるという所が目玉となっています。また、給付型奨学金を利用することができれば、日本の大学に進学するよりも安価な学費や滞在費で学習できます。ただし、日本で利用しているJASSO（日本学生支援機構）の奨学金を利用できないわけではないので、入学時や留学時にかかる費用に関しては、まとまった金額の準備が必要かもしれません。（JASSOの場合は入学金など大きな負担に対し一時的に借入額を増額できるので）また、今回留学予定の生徒は、台湾留学サポートセンターが主催している中国語講座で語学学習をした上で留学します。留学したい場合は、費用をしっかりと確認しておく必要があります。ちなみに、台湾以外の留学先については、この台湾留学サポートセンターのサイトを参考にすると、日本で4年生大学に進学する学費よりも高くなる場合もあるようです。留学に興味のある生徒は、詳細を調べてみて下さいね。※学校としてこのエージェントを利用した留学を斡旋しているわけではありません。海外留学の際のエージェント選びは慎重をお願いします。

